

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 7年9月1日

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 藤田・芦田・細見・嘉寺・片平・松本・中西・松島

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	2人	6人	0人	0人	8人

前回の改善計画	・申し送りでは伝わりやすいが、文字に起こすと伝わりにくい部分がある。個々の思い違いやとらえ方の違いが起きないようにするための手段を考え実行する
前回の改善計画に対する取組み結果	・ミーティングでの情報共有や普段からのコミュニケーションを行う事で伝わりにくいことも少しづつではあるが職員同士同じとらえ方が出来るようになってきた

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	2	6	0	0	8
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	2	6	0	0	8
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	2	6	0	0	8
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	2	6	0	0	8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・月1回のミーティングでの情報共有、意見交換 ・毎朝の申し送り、職員間での報連相 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・新規利用者への1日の流れなど説明不足に感じることもある ・利用者本人や家人への声掛けが不十分に感じる事がある 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・職員間での新規利用者対応の共通認識を持つ ・日々感じた事あればその都度利用者家人に伝える 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年9月1日

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 藤田・芦田・細見・嘉寺・片平・松本・中西・松島

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	5人	1人	0人	8人

前回の改善計画

- ・個別ケアを意識し、それぞれの「～したい」を実現させるような企画を考え実行する。
- ・日々の関りから本人の目標を聞き出す事を意識していく

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・個別ケア実行できず、日々の関りからの目標もあまり聞きだすことが出来なかった

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	2	5	1	0	8
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	3	5	0	0	8
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	1	6	1	0	8
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	3	4	1	0	8

できている点 | 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・日々の利用者とのコミュニケーションで様子を把握できている
- ・ミーティングでの共有、ケアプランへの反映・更新
- ・ご利用者と密に関わる事が出来ている

できていない点 | 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・個々のケアについて理想はあるが、理想通りのことが出来ていない(企画が出来ていない)
- ・現状維持を望む利用者が多く新しくやりたいことの聞き取り不足
- ・ケアプランをベースにしケアを進めているところもあるが、その日のご利用者の調子によりケアの方法を変えているので、本人の「～したい」と一致していないところもある

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ・現状維持することも大事ではあるがご利用者の新しくやりたいこと、行ってみたいところを聞き取り実現させる。今回の取組結果をもとに担当職員が各利用者の担当であることを意識し個別ケア、新たな情報の聞き取りを行う

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 7年9月1日

3. 日常生活の支援

メンバー 藤田・芦田・細見・嘉寺・片平・松本・中西・松島

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4人	4人	0人	0人	8人

前回の改善計画	抜けなく情報共有を続け、新しい情報も聞き出していく。ご利用者の以前の暮らしを普段の何気ない会話から把握していく
前回の改善計画に対する取組み結果	情報共有は出来ているが、新しい情報を引き出すことが出来ていない為、各担当職員が意識してご利用者と関りの中から新しい発見をしていく

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	2	3	3	0	8
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	8	0	0	0	8
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	4	4	0	0	8
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	7	1	0	0	8
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	5	3	0	0	8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 日々の利用者の様子を見ながら関わりを持ち、その都度適切な対応ができている 何か変化等に気付いた場合は速やかに所長へ報告し改善できている 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 利用者の以前の暮らしを10個以上把握できていないこともある 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 職員間での情報共有、担当職員による利用者や家人とのコミュニケーションご、利用者の新たな情報の聞き込み 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 7 年 9 月 1 日

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 藤田・芦田・細見・嘉寺・片平・松本・中西・松島

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5 人	3 人	0 人	0 人	8 人

前回の改善計画	・もう少し幅を広げ地域資源を活用し地域との絆を深めていきたい。行事での地域資源の利用、催しの参加等。
前回の改善計画に対する取組み結果	地域資源の利用は出来ているが、地域の催しに参加することが出来なかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	2	6	0	0	8
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	6	2	0	0	8
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	2	6	0	0	8
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	2	6	0	0	8

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・地域行事参加や事業所での地域行事開催、散髪や買い物など近隣施設を利用し定期的に交流の場がある ・ご利用者の必要な資源をうまく活用し地域とつながりも出来ている ・ご家族とも関係が切れないように連絡を取り合って状況を報告、共有している	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・まだ全てを把握できていない利用者もいる	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・通所・訪問等、地域行事への参加を通して積極的にコミュニケーションを取り、和楽の郷の存在を意識してもらえようとする	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年9月1日

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 藤田・芦田・細見・嘉寺・片平・松本・中西・松島

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?					

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	6	2	0	0	8
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	7	1	0	0	8
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	8	0	0	0	8
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	6	2	0	0	8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の状態変化や家人の予定による利用変更等に柔軟に対応できている ・自治会長、民生委員等運営推進会議の場で話し合いが出来ている ・ご利用者の体調、ご家族の予定などに合わせ柔軟にサービス提供が行えている 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年9月1日

6. 連携・協働

メンバー 藤田・芦田・細見・嘉寺・片平・松本・中西・松島

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	7	1	0	0	8
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	8	0	0	0	8
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	7	1	0	0	8
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	7	1	0	0	8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・毎月の会議参加 ・地域行事、幼稚園や小学校との交流会 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年9月1日

7. 運営

メンバー 藤田・芦田・細見・嘉寺・片平・松本・中西・松島

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	6人	0人	0人	8人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none">地域行事や交流の場で様々な意見を聞けるような間柄を作っていく広報やSNSを活用し幅広く和楽の郷の活動を知って頂く
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none">広報は変わらず活用できている。Instagramを開設したことにより色々な方に見てもらえるようになった

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	4	4	0	0	8
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	4	4	0	0	8
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	6	0	0	8
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか?	5	3	0	0	8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">広報やInstagramを通して事業所の周知ができているミーティングにて意見交換ができている

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">Instagramを活用した事業所の宣伝自身の親が施設利用を検討する世代(40~60代)への認知度が低いと感じる

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	<ul style="list-style-type: none">日々こまめに写真や動画を撮りInstagramを活用していく広報でも普段の様子、地域に向けての発信をする

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年9月1日

8. 質を向上するための取組み

メンバー 藤田・芦田・細見・嘉寺・片平・松本・中西・松島

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4人	3人	1人	0人	8人

前回の改善計画	・外部研修の積極的な参加。
前回の改善計画に対する取組み結果	・外部への研修がほとんど出来ていなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	7	1	0	0	8
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	6	2	1	0	8
③	地域連絡会に参加していますか	5	2	0	1	8
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	5	2	1	0	8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること ・毎月の研修、ウェブ研修になったことによりスムーズな研修が行えている
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること ・外部への研修にほとんど参加することが出来ていな。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) ・外部研修へ参加するハードルが少し高いように感じる為、紀洋会内の研修への参加から始め、所長からも市役所等が計画している研修への参加の促しを行う
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年9月1日

9. 人権・プライバシー

メンバー 藤田・芦田・細見・嘉寺・片平・松本・中西・松島

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	8	0	0	0	8
②	虐待は行われていない	8	0	0	0	8
③	プライバシーが守られている	6	2	0	0	8
④	必要な方に成年後見制度を活用している	7	1	0	0	8
⑤	適正な個人情報の管理ができている	6	2	0	0	8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全員プライバシー保護や身体拘束を行わない意識を持って業務できている ・ 利用者や家族の意志を尊重できている

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)

令和7年度 小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	医療法人社団 紀洋会	代表者	余田洋右	法人・事業所の特徴	和楽の郷は山や畑に囲まれ、近くには小学校や幼稚園があり、子供達の元気な声が聞こえてくるのどかな環境にあります。隣接施設にグループホームがあり、また、向いには診療所があるので利用者が日中、体調を崩された場合受診対応も可能です。小規模多機能として、通所、訪問、宿泊を組み合わせた柔軟なサービスを提供し包括的に利用者、家族の生活を支えています。月に4回の音楽療法、脳トレ問題や機能訓練、おしゃべり、レクリエーションなど個別の楽しみを見つけていただけるように支援しています。いつでも相談していただけるように地域に愛される施設を目指しています。
事業所名	小規模多機能型居宅介護事業所 和楽の郷	管理者	藤田 康崇		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	0人	3人	0人	0人	1人	0人	2人	0人	7人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	○引き続き施設での運営推進会議を続けていく。 ○改善が必要なこと出てきましたら素早く対応し改善していく。	○運営推進会議を定期的に事業所で行うことができていました。 ○改善できたこともあれば改善には至らなかったこともあったのだと思います。 ○自己評価の状況の改善、出来ていない点の再取組みも大事だと思います。	○利用者に関する情報共有に努められている事や利用者それぞれに対し理解を深めようとされていることがとても伝わってきます。 ○「出来なかった」と評価されている項目が多いと思いました。 ○自己評価が厳しいのだと思いますが、「あまり出来ていない」「ほとんど出来ていない」と評価される数が増えるところもありますが、前回の課題については全体的に取り組まれよりよいサービスの提供につながっていると思います。 ○8名全員が「よくできている」と評価された項目は事業所の強みになるとは思いますが、ばらつきもあると感じました。	○引き続き施設での運営推進会議を続けていく。 ○出来ていなかった項目に対して具体的に改善計画を立て達成可能な目標にする。 ○職員全員がばらつきの無いように同じ目標に向かい事業所の強みにしていく。
B. 事業所のしつらえ・環境	○地域行事の継続。 ○運営推進会議の内容の充実。 ○運営推進介護の場で改めて事業所案内。	○地域行事皆さん喜んでおられるようで引き続き続けてください。 ○運営推進会議もメンバーが変わっていくので改めて事業所の紹介や案内をお願いします。 ○季節感のある飾りつけ等、利用者が楽しく過ごせる空間であると感じます。	○リビングからは元気よく遊ぶ子供たちの姿を見ることが出来、利用者も元気づけられている環境で時間を過ごされていると思います。 ○事業所の中等には入りやすいと思います。車で来られた時の駐車スペースの確保も必要かと思います。 ○コロナも落ち着き、少しずつですが行事に参加されている様子、これからも良くお願いします。地域の方が関わりやすい工夫を期待します。利用者の方が多いので(心やすさ)を求めます。利用者の方も地域とのコミュニケーションが図れると思います。	・三ヶ月に一度の地域行事を地域住民にも知って頂けるように活動する。 ・運営推進会議での事業所紹介。 ・地域行事に来られた方へも事業所の紹介。
C. 事業所と地域のかかわり	○広報の内容を充実させる。 ○Instagramを活用し和楽を知って頂く。 ○地域が行う行事への参加。	○出来ていると思います。 ○地域の催しに参加することが出来なかったと評価されているが具体的にはどれくらいの参加が目標でしょうか？ ○SNS 活用により事業所に関する紹介を計画され、Instagramの開設をする等の取組みがしっかりと行われていると思います。	○広報やInstagramで事業所を案内されていますがかわりのない人達はあまり関心を持っていないように思う。しかしながら継続は力なりで続けて発信してください。 ○相談等、いつでも対応できますか？時間帯などが分かれば。 ○幼稚園や小学校との交流会を実施されているとの事で子供たちが家でその話をしてそのご家族に事業所の事をより知ってもらえると生まれ、とても良い取り組みだと感じます。	・Instagramの更新頻度を上げていく。 ・広報の内容の充実。 ・年間2回以上の地域が行う行事、会議への参加。

<p>D. 地域に出向いて 本人の暮らしを 支える取組み</p>	<p>○地域住民を呼んでの行事の継続。 ○地域の会議への参加。情報共有、連携を密にとっていく。</p>	<p>○ほほえみ通信で行事内容が分かります。 ○広報しからも地域住民を交えた行事を開催されていると思います。</p>	<p>○一人暮らしの方が安心安全に暮らしていける様に見守り、手助けされている事は地域としてもありがたいです。事業所と地域の情報が共有できていない点もう少し工夫が必要になります。 ○地域行事への参加をされている報告を運営推進会議の中でご報告いただき、地域とのつながりに関する取り組みの努力もされていると思います。 ○宅食の利用で訪問確認から利用拡大へ。</p>	<p>○地域住民を呼んでの行事の拡大。 (声をかける範囲を広げる) ○地域の福祉会議の参加、その他地域の方が集まる場への参加。 ○その時に和楽の情報共有、事業所紹介を行う。</p>
<p>E. 運営推進会議を活かした取組み</p>	<p>○運営推進会議での情報を職員にも共有する。 ○地域行事へ参加、取り組みへの協力。</p>	<p>○運営推進会議で報告されている分は分かります。 ○地域からも運営推進会議に出席があり、意見等に対しても丁寧な説明を行われていると思います。</p>	<p>○運営推進委員と事業所での連携は出来ていると思いますが地元の住民、例えば民生委員、福祉員会、各自治会長に伝わっているのかは明確化をお願いします。 ○心配な方に対する相談が出来て助かりました。 ○個人情報保護法があるので取り組みにくいこともあるのではなにか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議で話し合ったことを職員、多職種とも共有する。 ・社会福祉会議で話し合ったことを職員にも共有しより地域との関りを密にしていく。
<p>F. 事業所の 防災・災害対策</p>	<p>○引き続き地域防災会議の参加。 ○防災会議で決まった訓練への参加。 ○事業所の防災訓練、地域の方たちに参加して頂けるよう声掛けする。</p>	<p>○防災訓練に参加したことはない。運営推進会議の中で警報装置に異常があったとは聞きました。」 ○防災会議への参加有難うございます</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・防災訓練は事業所職員だけではなく、消防団等にも計画を相談するなどはどうでしょうか。 ・夜間、利用出来る事、されている事も地域に知らせておくこともいいかもしれないと思います。 ・事業所内での研修を含め防災、災害対策についての取り組みをされておりいつ起こるか分からない災害時にも落ち着いた判断が出来るようにして頂けたらと思います。 ・今後防災訓練は大切になってきます。日ごろの訓練が活かされる様に続けてください。ただ夜中や早朝等に職員が少ない時、地域としてどの様に関りを持つことが出来るか話し合い等具体的に必要だと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所での防災訓練、避難訓練への地域の方への参加依頼を行う。(広報で事前にお知らせ) ・地域での防災訓練の場で和楽の郷の対策についての報告。 ・運営推進会議での情報共有。